

第9回 和泉市入札等監視委員会(会議概要)

開催日時	平成22年5月19日(木)午後1時30分から午後2時30分
開催場所	和泉市役所4号館1階会議室
出席者	委員:弁護士、大学教授、警察OB(全委員) 事務局:総務部長、次長兼契約課長、契約課参事兼課長補佐、契約課職員 合計7名
審議対象期間	平成21年12月1日から平成22年3月31日まで
議題	議案審議 (1)入札・契約手続きの運用状況について (2)入札方法別抽出工事案件審議
審議概要	<p>(1)入札・契約手続きの運用状況について 平成22・23年度指名願受付状況について 工事関係が1052社、コンサルタント関係が604社の合計1656社の受付けを行ったことを説明。(参考:平成20・21年度の受付状況 合計1722社) 平成22・23年度建設工事業者格付状況について(市内・準市内業者) 土木一式、建築一式、電気、管、造園、ほ装について格付けを行ったことを説明。 結果として、第1希望業種 合計167社、第2希望業種 合計100社の格付けを行った。なお、今回から第1希望業種と第2希望業種の組合せの制限を撤廃している。(土木と造園、土木とほ装、建築と電気、建築と管、電気と管の組合せが可能となった。)</p> <p>指名競争入札の指名について 平成22年度から、通常の指名競争入札について、第2希望業種の業者についても入札に参加できるようにしたことを説明。(当面は第1希望業者を3回指名したときは、第2希望業者を1回程度指名する形で運用する予定)</p> <p>(2)入札方法別抽出工事案件審議 ・制限付き一般競争入札案件 市立北松尾小学校増改築工事 事務局から、入札参加資格、参加業者数、落札金額等を説明。委員から特に意見はなかった。 ・公募型指名競争入札案件 松尾寺公園整備工事 市立光明台中学校耐震補強等工事 市立北松尾小学校増改築機械設備工事</p> <p>委員～ と の工事の落札率が他の工事に比べて高いように感じる。特に の工事は過去、審査した同様の工事でも落札率が高かったように記憶しているが原因はあるのか？また、 については、辞退業者も多いが理由は？ 事務局～ については、事業課に工事内容を確認したところ、今回の工事は手間仕事が多く、施設整備も殆どが木製デッキの設置であるとのこと。木製デッキは受注生産であるため、その製造原価が影響しているのではないかとのこと。確かに、落札率は他の業種の工事に比べて高いことは事実であるので、今後とも注意深く観察していきたいことを伝えた。 については、設計金額に占める下請工事の割合、工期、発注時期等が業者の積算に影響を与えて、辞退業者が多数発生した可能性があることを説明した。</p> <p>・指名競争入札案件 (仮称)市立芦部保育園地域子育て支援センター増改築電気設備工事 富秋4-1-4号線管更正工事 市立池上小学校耐震補強等機械設備工事 市立石尾中学校耐震補強等機械設備工事 事務局から、指名理由、指名業者数、落札金額等を説明。 委員～ については、落札率が非常に高い。また、辞退業者も多数発生している。何か理由はあるのか。 事務局～ は請負金額(は約240万円、 は約130万円)が低い割に、工期</p>

審 議 概 要

(約7ヶ月)が非常に長い。発注時期も3月ということで、7ヶ月も技術者が拘束されると、22年度で他の工事が発注された時に入札に参加できなくなることを考えたのではないか。また、工事内容の中に下請に出さなければならないガス工事が含まれていたり、既成製品を設置する工事が少なかったりと、業者にとって魅力がなかった可能性があり、そのことが辞退業者が多数発生したり、落札金額が高くなった要因ではないかと考えている。